

# としょかんひろば

本と出会い、人と出会い、仲間が生まれる図書館

Books are for all

2018年9月 第208号

東近江市立永源寺・愛東・湖東図書館

## 図書館カレンダー

■はお休み（第4金曜日は整理休館日）

### 永源寺・愛東



9月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

10月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			



### 湖東



9月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

10月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

#### \*\* 映画上映会 \*\*

〈湖東図書館〉

- 『 第三の男 』（120分／洋画・字幕）  
9月8日（土）14:00～16:00
- 『 無法松の一生 』（105分／邦画）  
10月13日（土）14:00～15:45

〈永源寺図書館〉

- 『 クレイマー・クレイマー 』（105分／洋画・字幕）  
9月15日（土）14:00～15:45
- 『 張込み 』（115分／邦画）  
10月20日（土）14:00～15:55

#### 各館の開館時間・連絡先

永源寺図書館 開館：10時～18時  
tel:0748-27-8050 IP:050-5801-8050  
fax:0748-27-8090

愛東図書館 開館：9時～17時  
tel:0749-46-2266 IP:050-5801-2266

湖東図書館 開館：10時～18時  
(木曜日のみ20時まで)  
tel:0749-45-2300 IP:050-5801-2300  
fax:0749-45-3343

# あたらしくはいった本（永源寺・湖東・愛東図書館に入った主なものを紹介します）

## くらし・健康

いつか絶対泊まりたい！山小屋ガイドBOOK

愛知すてきな旅CAFE

駅から10分景色のいい店 関西

うちの子、安全だいじょうぶ？

ママと赤ちゃんのぐっすり本

大人女子の食事術

office HIRAI／著

京阪神エルマガジン社／編

宮田 美恵子／著

愛波 文／著

松村 和夏／著

エイ出版社

メイツ出版

京阪神Lマガジン

新読書社

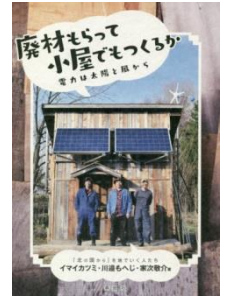
講談社

主婦の友社

## 『 廃材もらって小屋でもつくるか 』

イマイカツミ・川邊もへじ・家次敬介/著 寿郎社

北海道・富良野。古い空き家のおまけみたいに建っていた、昭和21年築の朽ちかけた小さな家。かつて開拓2世が住んでいたであろうその家に住みたいと思っていたイマイさんでしたが、3年にわたる構想ののち、一旦壊して、その跡地に廃材を使った小屋を建てるという結論にたどり着きます。他の解体物件からも廃材や断熱材をゆずりうけ、電力は太陽光と小型風力。緻密な設計図は作らず、人の手による丁寧な作業を大胆に繰り返し、丸一年以上をかけた小屋づくりの記録です。



本格焼酎。

なぜあの人のシャツはパリッとしているのか

玲子さんののんびり老い支度

カットクロスでつくる布こもの

麺・丼・おかずの爆速バズレシピ101

おいしいヴィーガン／パイ&キッシュ

97歳梅干し名人人生のいい塩梅

レモンサワーと酒場のつまみ

読売新聞生活部／著

西村 玲子／著

文化出版局／編

リュウジ／著

阿部 静／著

藤巻 あつこ／著

大野 尚人／著

プレジデント社

中央公論新社

主婦の友社

文化出版局

扶桑社

双葉社

PHP研究所

柴田書店

## 社会・教育・福祉

メディアは死んでいた

なにもできない夫が、妻を亡くしたら

やまと尼寺精進日記

上皇の日本史

昭和の怪物七つの謎

世界から消えた50の国

日航123便墜落遺物は真相を語る

阿部 雅美／著

野村 克也／著

NHK「やまと尼寺精進日記」制作班／著

本郷 和人／著

保阪 正康／著

ビョルン・ベルゲ／著

青山 透子／著

産経新聞出版

PHP研究所

NHK出版

中央公論新社

講談社

原書房

河出書房新社

## 『 くらべる日本 東西南北 』

おかべたかし/文 山出高士/写真 東京書籍



西日本に多い「石垣の城」東日本に多い「土塁の城」。まんじゅうの上に色とりどりのもち米を載せて蒸したものとまんじゅうを赤飯でくみ蒸したものに分かれる「いがまんじゅう」。関東と関西で意味が逆になる「スコップ」と「シャベル」……日本全国、地域ごとの文化・習慣・風俗の違いを紹介しています。「いがまんじゅう」では日野町のかぎや菓子舗、「こんにやく」では近江八幡の赤こんにやくが取り上げられています。眺めて読んでなるほどの「ご当地あるある」で、紙上の日本旅行をお楽しみください。

いじめを生む教室

クラスマナー入門

発達障害の子どものためのマンガで学べるパーソナル・スペース

荻上 チキ／著

田中 ゆり子／編著

佐竹 真次／著

PHP研究所

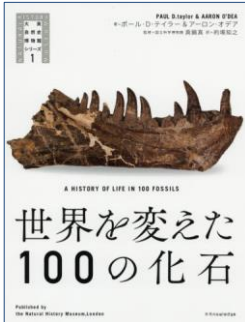
東洋館出版社

明治図書出版

## 自然・ビジネス・産業

「電波と光」のことが一冊でまるごとわかる  
学びなおし中学・高校化学  
宇宙の「果て」になにがあるのか  
火星の科学  
絵でわかる地球温暖化  
子どもと一緒に覚えたい野鳥の名前  
ゼロからわかる看護記録の書き方

井上 伸雄／著 ベレ出版  
ニュートンプレス  
戸谷 友則／著 講談社  
藤井 旭／著 誠文堂新光社  
渡部 雅浩／著 講談社  
マイルスタッフ  
成美堂出版



### 『世界を変えた100の化石』 ポール・D・テイラー／著 エクスナレッジ

地球が誕生して46億年。動物や植物、菌類や微生物など、地球上に生まれたすべての種のうち99%はすでに姿を消していますが、その遺骸や痕跡である「化石」から生命の進化を辿ることができます。先カンブリア時代(46億年前～5億4000万年前)、古生代(5億4000万年前～2億5000万年前)、中生代(2億5000万年前～6600万年前)、新生代(6600万年前～現代)の4つの地質学的時代区分に沿って、生命史の節目を語る100の化石を最新の学説とともに紹介しています。

ゼロからわかるPython超入門  
中小企業の防災マニュアル  
ビジネスこれだけ！Excel集計・分析・マクロ一歩進んだ便利ワザ  
いちばんやさしい為替の教本  
高圧受電設備の本

佐藤 美登利／著 技術評論社  
本田 茂樹／編著 労働調査会  
速効！ポケットマニュアル編集部／著 マイナビ出版  
神田 卓也／著 インプレス  
栗田 晃一／著 電気書院

## 芸術・趣味

文房具の解剖図鑑  
部屋で楽しむ小さな苔の森  
ウーパールーパーとともっと！仲良くなれる本 増補改訂版  
青春18きっぷの教科書  
大地の芸術祭越後妻有アートトリエンナーレ 2018  
絵封筒の描き方  
贈って喜ばれる素敵なカリグラフィー  
津久井智子の消しゴムはんこ。教室

ヨシムラ マリ／著 エクスナレッジ  
石河 英作／著 家の光協会  
藤谷 武史／著 エムピージェー  
旅と鉄道編集部／編 天夢人  
現代企画室  
吉水 咲子／著 誠文堂新光社  
北見 都／著 メイツ出版  
津久井 智子／著 主婦の友社

### 『自然布 日本の美しい布』 安間信裕／著 キラジェンヌ

この本で紹介されるのは、「土から生じて土へと還る布」の世界観を未来へ伝えたい、という思いから著者が収集した“自然布”のコレクションです。北海道のオヒョウ、東北・北陸のシナ、京都の藤、静岡の葛、沖縄の芭蕉など、植物から取り出した繊維で布を織って作られた着物や足袋などの品々。昔はどの農村にもあった、身の回りの自然繊維を使って布を織る文化。繊維を取り出して糸にするまでの過程だけでも、大変な労力を必要とします。大切に、何度も繕い、縫い足したりして使い込まれた様は、使い捨てがあふれる現代の私たちに訴えるものがあります。



悪魔と呼ばれたヴァイオリニスト  
DVDでもっと美しく！輝くフラ上達のポイント60  
トトロの生まれたところ  
日本懐かしカード大全  
寄席の底から

浦久 俊彦／著 新潮社  
スタジオジブリ／編 メイツ出版  
堤 哲哉／著 岩波書店  
中村 伸／著 辰巳出版  
三賢社

## ことば・文学・小説

ようこそ、読書のアニマシオンへ

ニューエクスプレスプラスフランス語

追悼石牟礼道子

影の日本史にせまる

山頭火俳句集

種村 エイ子／編著

南方新社

東郷 雄二／著

白水社

磯田 道史／著

河出書房新社

平凡社

種田 山頭火／著

岩波書店

### 『遊びをせんとや 古典籍へようこそ2』

京都府立大学文学部日本・中国文学科ほか／編 京都新聞出版センター

「遊びをせんとや生まれけむ」12世紀末の『梁塵秘抄』に記された言葉ですが、大人にとって遊びとは、高度な知識や教養、さまざまな技術を求め、習得する過程でもあります。先人たちは、古典籍に遊ぶなかで、「たしなみ」や「たのしみ」を得ていたのでしょう。この本では、誰もが知っている『万葉集』や『源氏物語』などのほかに、娯楽小説、ファッションや手芸、将棋に、はたまた手品の仕方など、日本・中国のさまざまなオモンロ本たちが現物の写真とともに紹介されています。さあ、知的に遊びましょう。



『ブルーハワイ』 泣き出したいくらいの敗北感、そして孤独。芥川賞作家のおくる短編集

青山 七恵／著 河出書房新社

『不在』 疎遠だった父の不可解な遺言。遺産となった洋館に立ち入っているのは自分だけ――

彩瀬 まる／著 KADOKAWA

『下町ロケット ゴースト』 宇宙、人体、そして大地。佃製作所の不屈の闘志と挑戦、第三弾

池井戸 潤／著 小学館

『日傘を差す女』 クリスマスに都心で見つかった、和歌山の老クジラ捕りの遺体。その真相は

伊集院 静／著 文藝春秋

『カレーなる逆襲！』 不祥事でピンチのとある大学野球部。生き残りをかけてカレー対決！

乾 ルカ／著 文藝春秋

『ぞそのむこ』 電車を乗り間違え降り立った「漠市」。その町がもたらすものは。不条理ホラー

井上 宮／著 光文社

『原之内菊子の憂鬱なインタビュー』 「本音を話されてしまう」菊子はとんでもない事件に

大山 淳子／著 小学館

『ある日失わずにすむもの』 アメリカ、スペイン、フィリピン……世界に抗う人々を描く短編集

乙川 優三郎／著 徳間書店

『ためらい始末 大江戸木戸番始末8』 不埒な奴らをひっそりと蹴散らす、元気な60歳

喜安 幸夫／著 光文社

『任侠浴場』 困った人はほっとけない、文化事業好きな経営再建ヤクザシリーズ第4弾

今野 敏／著 中央公論新社

『夏の雪 新・酔いどれ小籐次12』 余命少ない舅を喜ばせたいという乳母の願いに小籐次は

佐伯 泰英／著 文藝春秋

『ふたりぐらし』 夢を追いつける元映写技師の夫と看護師の妻。ふたりは少しずつ幸せに近づく

桜木 紫乃／著 新潮社

『レディ・ヴィクトリア 謎のミネルヴァ・クラブ』 パーティの主演はミイラ？ シリーズ第4弾

篠田 真由美／著 講談社

『公園へ行かないか？火曜日に』 アメリカのある3ヶ月。文学者は集い、大統領が決まる

柴崎 友香／著 新潮社

『一億円のさようなら』 妻の隠し資産。爆発事故に端を発する社内抗争。そのとき男は

白石 一文／著 徳間書店

『夏空白花』 1945年8月16日、朝日新聞社に乗り込んだ男の要求は「甲子園の復活」だった

須賀 しのぶ／著 ポプラ社

『京都左京区がらくた日和』 風変わりな古道具屋にあった女学生の日記。ゆるり日常ミステリ

杉元 晶子／著 集英社

『送り火』 山間の小さな中学校で「伝統」になっていた暴力。その果てには――芥川賞受賞作

高橋 弘希／著 文藝春秋

『大人は泣かないと思っていた』 泥棒の意外な正体。店長を頭突きしたバイト。連作短編集

寺地 はるな／著 集英社

『彼女は頭が悪いから』 女子大生と東大生。ふたりはひと目で恋に落ちたはずだったが……

姫野 カオルコ／著 文藝春秋

『この世界で君に逢いたい』 恋人と旅する与那国島で出会った美しい少女。彼女の過去は

藤岡 陽子／著 光文社

『ハレルヤ』 片目の猫が教えてくれたこと。友人と過ごした時間の歓び。死を想う4つの短編

保坂 和志／著 新潮社

『君の話』 二十歳の夏に「再会」した、一度も会ったことのない君。君は僕の記憶の中にいた

三秋 緹／著 早川書房

『さしすせその女たち』 39歳バリキャリママの奮闘物語。夫だって私だって仕事が忙しい！

椰月 美智子／著 KADOKAWA

『雲と鉛筆』 屋根裏に住み、鉛筆工場で働くぼく。本を読み、出かけ、描き、人生を考える日々

吉田 篤弘／著 筑摩書房

『あの映画みた？』 映画の話をするはずが、自分達の何かを語っていた。江國香織との対談

井上 荒野／著 新潮社

『ほんのきもち』 エッセイ・コミック・ショートストーリー。贈りものをめぐり、16人の小さな物語

朝吹 真理子／(他)著 扶桑社

『戦中・戦後の暮らしの記録』 終戦まもなく生まれた雑誌が選んだ、読者の語る「あの日々」

暮しの手帖社

『捜す人 津波と原発事故に襲われた浜辺で』 立入制限区域。あの日からいない家族を捜す

廣瀬 正樹／著 文藝春秋

ほかの図書館で所蔵している本や貸出中の本には、予約ができます。くわしくはもよりの図書館へおたずねください。